

## 懐かしくて新しい夏の彩り

～2008年のぼりべつ豊水まつり～

7月19日(土)と20日(日)の2日間、幌別北駅前通りとらいば公園で、ふるさとの豊かな自然と水に感謝する『2008年のぼりべつ豊水まつり』(同実行委員会主催)が開催されました。

プレオープニングでは、初参加となる登別明日中等教育学校器楽クラブが華麗な演奏を繰り広げ、ちびっ子の大きな掛け声とともに、力強い幌別中学校の吹奏楽の演奏でお祭りがスタートしました。昼のイベントでは子どもたちが大活躍。ジャンケン大会や缶つま競争で歓声が上がっていました。夜にはメインイベントの豊水トントンが行われ、約500人の方が祭りばやしに合わせて楽しく踊っていました。

また、翌日は工学院の若々しいバンド演奏で始まり、フラダンスやよさこいソーランなどの踊りが披露されました。途中、高橋はるみ北海道知事もお祭りを見学を訪れ、終わりのビンゴ大会まで大いに盛り上がった中、両日で約3万人の方が参加した夏の幌別の一大イベントが閉幕しました。



▲登別明日中等教育学校器楽クラブの演奏

## ステキなピアノと歌声にうっとり

～コア・リネビアーさんのミニ・コンサート～



7月25日(金)、市民会館で『コア・リネビアーさんのミニ・コンサート』(登別デンマーク協会主催)が開催されました。

このコンサートは、登別デンマーク協会の研修生として平成17年に来日したコアさんが、コンサートを行い好評を博したことから、今年7月に夫人のリネアさんを伴って再び登別を訪れたのをきっかけに、再度開かれることになりました。

コアさん夫妻は、デンマークで教師をしています。音楽活動もしている実力派。コンサートでは、コアさんのピアノ演奏やリネアさんとの息の合ったデュエットが披露され、会場に詰め掛けた観客は、その歌声に聞きほれていました。

## 自然体験盛りだくさん

～コーザン・スペシャルウィーク～

8月1日(金)から3日(日)までの3日間、ふおれすと鉱山で『コーザン・スペシャルウィーク』(ふおれすと鉱山主催)が行われ、3日間で約370人が参加しました。

この催しは、夏休みに合わせて、自然を題材にしたプログラムを提供するもので、今年はスペシャルウィーク版森のようちえんやウオーキング、昆虫調査、絵手紙づくり、アウトドア入門、木工クラフトなどたくさんのプログラムが行われました。

3日間ともあいにくの雨模様でしたが、1日から2日にかけての1泊2日のお泊り会や2日夜の盆踊り会なども行われ、多くの親子連れが参加し、森林浴をしながら短い夏の鉱山を大いに満喫していました。

